

日 厚南郵便局が山陽本線宇部駅前到新設されたため、中野郵便局と改称され、昭和41年5月16日、新地バス停近くに移転する約50年間、郵便業務が行われた。現在も当時の建物が残っています。

18. 消防団東割機庫跡

昭和初期頃～昭和41年 消防車配属により妻埼神社裏の県道脇に移転しました。

19. 琴川橋

明治41年10月完成。有料で2銭(現在 61円に相当) 厚南村と藤山村を結ぶ交通の要衝となった。

20. 木屋の渡し場跡

妻埼開作築立後～明治41年、琴川橋完成までであったらしい。

21. 妻埼神社

22. 妻埼神社参道

昔は、神社前の鳥居から御旅所(土手町の厚東川堤防側)までの一直線の参道で流鏝馬が行われていました。現在では、地域の方々の荒ゴミ回収場所として使われています。

23. 私塾(広澤邸)

明治2年に広澤静馬が開いた塾で、勉強したい子どもが学ぶところ。明治6年まで続く。

24. 宮川

明治の始め頃(1868)、御撫育用水だけでは水不足のため、宮川(黒石公会堂の裏)に取水用の唐桶を設け、稲作時にかんがい用水を御撫育用水路へ流入していました。

現在は、市の重要予備河川として存続しています。

25. 松江八幡宮

26. 競馬場跡

27. 宮の馬場

黒石公会堂前の広場で、お祭りの時に、おみこしを置く御旅所でした。昔、参道には松並木があり、流鏝馬が行われていました。この鳥居から直線上に松江八幡宮があります。

28. 黒石小学跡

明治6年～8年の2年間。その後須恵小学に合併される。(寿光園の裏あたり)

29. 小豆とぎ地蔵

黒石にあるお地蔵様で、夜このまわりを通るとガサガサ、ガサガサと小豆をとぐような音がして気味悪く怖かったので、お地蔵さまをまつり供養したところ、音がなくなりました。

30. 寿光園～介護老人保健施設

詳しくは、黒石校区ホームページをご覧ください。

31. 42連隊射撃場跡～昔の射撃場跡

32. 製塩場跡～「塩屋台自治会館」の奥、小高い丘の入り口

このあたりは、塩屋台の「中の台」と言われていた所で、およそ二百年ほど前は、まだ海辺でした。下中野から妻埼浦にいたる海岸線は「塩屋」が何箇所もあり、塩田であったことが解ります。当時、際波・中野・上中野・黒石では、石炭が掘られ製塩の際の燃料として、石炭が使われていました。その灰を捨てて出来た台地ということで、塩屋台と呼ばれています。現在でも、石炭の燃えカスの混じった土が現れます。

33. 庚申塚(こうしんづか)

田畑を水害から守り、五穀豊穰(米・麦・アワ・キビ・豆等)を祈願するために建てられた。塩屋台のほかにも、中野開作、小畑領、東割、西割にもあります。

34. 馬塚～塩屋台自治会館裏の墓地の奥

開作地の広大な田を耕すために、沢山の馬が使われ、農耕馬が死んだ時に埋葬したところで、手厚く葬られた様子が偲ばれます。